

- 日時 令和3年12月1日(水) 15:00~17:00
- 場所 本校 本館1階 ガイダンスルーム
- 委員 美濃 幸男 大阪樟蔭女子大学 非常勤講師 ※敬称略
本田 妙子 大阪市立春日出中学校 校長
渡邊 美香 大阪教育大学 准教授
宮原 康 近畿大学 非常勤講師
文野 忍 本校PTA会長
- 事務局 校長、教頭、事務長、首席、教務部長、生徒支援部長、企画広報・生徒会部長、進路指導部長、保健部長、庶務・PTA部長、造形科長、第1学年主任、第2学年主任、第3学年主任、人権教育推進委員長、教育相談支援委員会委員長
- 議事
- 1 開会の挨拶(校長)

6月に予定していた体育祭を11月5日(金)に延期し、規模を縮小して実施した。また、同様に、本校で実施する全国美術系大学・短期大学説明会の参加大学・短期大学を関西地区の学校に限定し、11月17日(水)、18日(木)に実施した。第2学年の修学旅行は、10月から令和4年3月に変更し、実施する予定である。各種学校行事については、実施の延期や規模を縮小しながら、辛うじて実施できている。部活動については、活動の制限はあるものの、平常活動を取り戻しつつあるが、地域や関係団体と連携した活動や海外研修等は、当分の間、自粛モードになっているため、今後どのようにして補っていくかを検討している。
 - 2 委員紹介(教頭)
 - 3 報告
 - (1) 令和3年度、本校教育活動の進捗状況(校長)
 - (2) 各部・科より報告
 - ① 教務部
 - ・学校行事
 - ・新教育課程
 - ・令和4年度教科書選定
 - ② 生徒支援部
 - ・学校や生徒の様子
 - ③ 企画広報・生徒会部
 - ・広報活動、学校行事
 - ④ 進路指導部
 - ・進路に関する説明会
 - ・学校紹介就職、進学状況

- ⑤ 保健部
 - ・新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策
 - ・各種検診・「がん」教育講習会
 - ・避難訓練、校内の施設安全点検、環境保健委員会
- ⑥ 庶務・PTA部
 - ・PTA活動
- ⑦ 造形科
 - ・来年度からの新カリキュラム
- ⑧ 第1学年
 - ・在籍者数、学年の予定
- ⑨ 第2学年
 - ・在籍者数、学年の予定
 - ・高校展への出展
 - ・進路に関する取り組み
 - ・修学旅行
- ⑩ 第3学年
 - ・在籍者数、学年の予定
- ⑪ 人権教育推進委員会
 - ・生徒への人権教育
 - ・教職員対象の人権研修

4 協議（議長 美濃委員）

（委員）

新型コロナウイルス感染症の影響で延期されていた、学校行事が10月、11月に集中し、さらに3年生においては、将来の進路決定に関わる大切な時期の中、先生方におかれては、本当に大変だったと思う。

（委員）

コロナ禍で学校行事が中止となり、生徒たちは、学校での生活リズムが確立できなくなり、生徒は我慢していると思う。生徒の気持ちの切り替えが難しくなり、ストレスになっているのではないかと心配だ。

進路指導部の報告で保護者向けの進路説明会をオンラインで開催するのは良い取り組みであると思う。また、指定校推薦希望者が増加していることは、他の高校でも同じ状況であると聞いている。

（委員）

学校説明会や卒業制作展での受験相談コーナーの設置など、受験を考えている中学生へのサポートについて、今後も継続して「面倒見の良い学校」であってほしい。コロナ禍でマスク生活が長くなり、様々なことが制約される中、ストレスを抱えている生徒もいると思う。このような生徒への対応策を聞きたい。

（教育相談支援委員会委員長）

実際にストレスを抱えている生徒が増えていると感じることがある。定期的に教員間で生徒情報を共有し、年10回程度来校するスクールカウンセラーを活用し、生徒の相談を聞き、アドバイスすることにより、有意義な学校生活を送れるような支援を行っている。

(委員)

新型コロナウイルスの影響により、世の中が従来からあった様々な仕事内容を見直し、必要としなくなっている。その反面、新たな仕事内容が生まれる中、新しい仕事について、授業等で生徒に紹介する機会を設けることは良いことだ。

(委員)

行事は縮小しながらも開催してもらってありがたい。子どもをこの学校に入学させて良かったと思う。2年間、通常の行事ができなかったため、今後PTAでも引き継ぎができるか不安を感じている。PTAの委員と先生方とで、新たなPTA活動について考えていきたい。

進路指導について、本校は芸大・美大への進学者が多いが、他にも様々な選択肢があることを指導してほしい。

(委員)

オンラインで海外の生徒と交流すると、マスクで顔の半分以上が覆われていることがコミュニケーションを取る上で大きな障壁になる。マスクをしていると友人の顔も分からず、先生の顔も覚えられない。オンラインなどを活用してマスクを外したコミュニケーションができればよいと思う。

5 閉会のあいさつ (校長)

新型コロナウイルスの影響は授業にも出ており、毎年描いている自画像(油絵)がマスク着用のため描けなくなっている。今後は、ICT教育を推進していくが、人と人とのふれあいの中で培われる力も大切にして教育活動を行っていきたい。

特に本校は、交通の便が決して良くない位置に立地している。本校の強みは、校内の施設・設備であり、生徒・教職員の熱い教育活動である。

本校を府内全域に広報するためには、実際に学校の様子を見学していただくことが、早道であると思う。今後も、コロナ対策を十分に取りながら、学校説明会を開催し、希望する多くの中学生に本校に来ていただくことを願っている。